

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田



とわだ 9

No. 289
2022



広報とわだ 目次

- 2 新型コロナウイルス感染症に係る対策事業
- 4 令和4年度とわだ子ども議会
- 6 9月21日は世界アルツハイマーデー
- 13 お知らせ
- 24 十和田市秋まつり

「十和田市夏まつり第65回花火大会」(8月14日)

医療従事者への感謝・新型コロナウイルスの終息・経済の回復などの思いを込めて打ち上げられた花火が、夏の夜空を色鮮やかに照らしました。

新型コロナウイルス感染症に係る対策事業

市では、長引くコロナ禍における原油価格・物価の高騰の影響を受けている地域経済および市民に対する支援と、新型コロナウイルス感染症の拡大防止・重症化予防のための各種事業を実施します。

総事業費 6億2,883万5千円

コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響に対する支援

市内経済と市民の家計への支援

3億5,086万7千円

みんな元気に！十和田市民応援券発行事業



問 商工観光課 ☎51-6773

コロナ禍における物価高騰の影響により落ち込んでいる市内経済の活性化と市民の家計を支援するため、市内店舗などで利用できる商品券「みんな元気に！十和田市民応援券」を発行します。

500円券
×
10枚綴り

中小取扱店専用券6枚
全取扱店共通券4枚

【応援券は郵送でお届けします】

対象：十和田市民 配布数：市民1人1セット

配布時期：10月上旬から順次発送

利用期間：10月8日(土)～令和5年1月31日(火)

農業者への支援

1億4,081万8千円

農業資材等高騰対策事業継続給付金事業



問 農林畜産課 ☎51-6741

コロナ禍における原油・物価高騰の影響を受けている農業者を支援するため、給付金を支給します。

※申請が必要です 給付額：農業収入額に応じて2万5千円～10万円を給付

対象 次の①～③を全て満たす個人または法人

- ① 市内に住所（法人の場合は事務所）を有し、申請時点で農業経営を行っていること
- ② 直近の確定申告または市・県民税申告（法人の場合は法人市民税の確定申告）をしており、農業収入額が10万円以上であること
- ③ 令和3年度の市税等の滞納がないこと

※個人で令和4年1月以降に、法人で最近1年以内に新規で農業を始めた場合は、お問い合わせください。

申請に必要な物

- ▶ 個人：直近の確定申告書または市・県民税申告書の写し
 - ▶ 法人：直近事業年度分の法人市民税確定申告書、決算書、定款の写し
 - ◆ 共通：印鑑、申請者名義の通帳
- ※必要に応じて追加で書類提出を求める場合があります。

※申請期限：10月31日(月)

運送事業者などへの支援

3,296万2千円

燃料費高騰対策事業継続給付金事業



申問 商工観光課 ☎51-6771

コロナ禍における原油価格高騰の影響を受けている運送事業者などに対し、事業継続を支援するため、給付金を支給します。

※申請が必要です。

業種	1台あたりの給付額
タクシー	2万円
運転代行	2万円
高速バス	5万円
貸切バス	5万円
遊覧船	20万円
貨物自動車	5万円
貨物軽自動車	2万円

対象 次の①～③を全て満たす法人または個人事業主

- ① 市内に本社を有する運送事業者などであること
※タクシー事業者、貨物自動車運送事業者は営業所などを含む
- ② 直近の確定申告または市・県民税申告（法人の場合は法人市民税の確定申告）をしていること
- ③ 令和3年度および4年度の納期到来分に係る市税等の滞納がないこと

申請に必要な物

- ▶ 個人事業主：直近の確定申告書または市・県民税申告書の写し
 - ▶ 法人：直近事業年度分の法人市民税確定申告書の写し
 - ◆ 共通：車検証・船舶検査証書、営業許可証などの写し
- ※必要に応じて追加で書類提出を求める場合があります。

※申請期限：10月31日(月)

生活困窮者（非課税世帯）への支援

8,406万3千円

生活困窮者に対する原油価格・物価高騰対策給付金事業



申問 生活福祉課 ☎51-6718

コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響により生活が困窮している世帯を支援するため、住民税非課税世帯に対し給付金を支給します。※対象と思われる世帯には、案内を送付します。

※申請が必要です 給付額：1世帯につき1万円を給付

対象 令和4年10月1日において十和田市の住民基本台帳に記録されている人で、令和4年度住民税均等割が非課税である世帯（生活保護世帯を除く）

詳しくは、10月以降に送付する案内をご確認ください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止・重症化予防のための事業



新型コロナウイルス感染症検査事業 1,396万5千円

二次感染の拡大を防止するため、早期に検査結果が判明する抗原定性検査キットを無料配布します。

配布対象者 教育・保育施設の職員、小・中学校の職員、消防職員、秋まつり関係者など

配布個数 計10,000セット

新型コロナウイルスワクチン接種事業（4回目対象者追加分） 616万円

新型コロナウイルス感染症の重症化を予防するため、対象者を追加し4回目接種を進めます。

追加対象者 3回目接種済みの18歳以上60歳未満の医療機関、高齢者施設、障害者施設、調剤薬局、消防署、歯科医院の職員

実施期間 ～9月30日(金)



令和4年度とわだ子ども議会

7月26日、市議会議場で「とわだ子ども議会」が開催されました。

この「子ども議会」は、子どもたちが議会を模擬体験することで、議会や市役所の仕組みを学び、質問を通して市について考え、郷土を愛する心を育むことを目的に、平成25年から行っています。

本年度は市内の小学6年生16人の子ども議員が参加し、12人が市政に対する質問を行い、4人が議長、副議長として議事進行を務めました。

通常の議会では、質問者に対して拍手できませんが、「子ども議会」では特別ルールが設けられ、市民の安全、人との交流、環境整備、教育など多岐にわたる素晴らしい質問や提案に、傍聴席から拍手が送られました。



▲子ども議員が書いた質問書に目を通し、うなずきながら熱心に耳を傾ける市長ら

誰もが楽しく、安全・安心に暮らせるまち



① 太田 寧々さん (北國小)

質問 災害時にも安心してペットと過ごすことができるように、マイクロチップの装着費用を支援してはどうか。

答弁 マイクロチップ装着には一般に3～5千円程度の費用がかかる。市では、費用の支援を行うのではなく、マイクロチップ装着のメリットについて周知を図り、飼い主が自ら装着を検討するように促したい。

いろんな人と交流でき、仲間を増やせるまち



② 沼田 涼汰くん (北國小)

質問 子どもから大人までが仲良く交流できる、球技場や迷路を備えた運動施設やカードゲームなどがある室内施設を造ってはどうか。

答弁 志道館や市民文化センター、市民交流プラザ「タワーレ」などの施設があるほか、9月には地域交流センターもオープンする。皆さんのアイデアで施設活用の幅を広げ、仲間を増やす場として大いに活用してほしい。

みんなが快適で平等に住めるまち



③ 橘 水望さん (北國小)

質問 市民交流プラザ「タワーレ」や新しくできる地域交流センターで毎月1回、誰でも参加できる勉強会を開き、差別的な習慣などについて話し合う機会を設けてはどうか。

答弁 市では「とわだ市民カレッジ」を開催しているが、今後は橘議員ご提案の平等な社会を目指す視点や参加者同士で話し合うという点も参考にしたい。

誰もが安全に楽しく過ごすことができ、活気あふれるまち



④ 三戸 せれなさん (東小)

質問 新しく住宅地を整備する際には歩道も一緒に整備するという決まりを作ってはどうか。また、歩道に花壇を設置してはどうか。

答弁 生活道路に歩道を設置することは費用の面で難しい。また、町内会などの自主活動で歩道に花が植えられているが、このような取り組みが増えるようなまちづくりを進めたい。

みんながもっと市の魅力を知り、誇れるまち



⑤ 久保田 雄大くん (ちとせ小)

質問 市民が市の魅力を知ること、誇れるまちになり、活気あふれるので「十和田の魅力再発見プラン」（市内を巡るツアー）を作ってはどうか。

答弁 久保田議員の提案のようなツアーは「十和田奥入瀬観光機構」が市と協力して実施している。市ではこれからも、市民が地元の良いところを知り、誇りを持つよう取り組みたい。

その場所を通っているだけでうれしくなるまち



⑥ 櫻田 颯太くん (ちとせ小)

質問 通学路を明るくし、観光客を増やすために市民全体で石垣や道路などに絵を描いたり花を植えたりしてはどうか。

答弁 市では、官庁街通りに花を植えたり、さまざまなアートを設置したり、多くの人が楽しめる取り組みをしている。道路に絵を描くことは安全上難しい。今後も通学路の環境整備などに引き続き取り組みたい。



▲ 子ども議会終了後、小山田久市長、北館康宏副市長、丸井英子教育長と当選証書を手に記念撮影

議事進行を務めました



議長
野呂 應亮くん
(北園小)



議長
村井 真結さん
(東小)



副議長
前山 佳緒さん
(南小)



副議長
工藤 陽依さん
(三本木小)

緊張の中、大きな声ではっきりと話すのは難しいことだと感じ、実際の議長のすごさを知りました。市のために活動できたことを誇りに思います。

議場を隅々まで見渡すことができる議長席に座ると、常に広い視野を持ち議事進行する責任を感じました。広い視野で考え、より良い地域をつくる人になりたいです。

とても高い席で進行をして最初は緊張しましたが、「みんなも同じだから頑張ろう」と思い、落ち着いて練習の成果を発揮することができました。

議会の仕組みを理解することができました。本当の議員も市のために多くの質問をして、今よりも魅力のあるまちにしたいと思いました。

みんなが健康に楽にごみをリサイクルできるまち



長瀬 旬くん (ちとせ小)

質問 ごみ捨て場の隣にリサイクル用のごみ捨て場を設置してはどうか。

答弁 新たにリサイクル用の収集ボックスを設置するのは場所の確保、維持管理、費用などの面で難しい。市では、コミュニティセンターなどで不要な衣類や小型家電を回収しているのでご利用いただきたい。また、資源ごみ分別の徹底を呼び掛けたい。

さまざまな意見が出る、みんなが意欲的なまち



浅水 那々子さん (ちとせ小)

質問 学校図書館の蔵書の量を増やし、司書教諭を雇用してはどうか。

答弁 市では毎年、各小・中学校に皆さんが興味を持ちそうな新刊を購入している。学校の規模によっては司書教諭が配置されないが、図書担当の先生が中心となって読書活動を推進する。皆さんには、多くの本に触れ、知識や想像力を身に付けていただきたい。

地域に愛着を持ち、ずっと住んでいたいと思えるまち



田村 祥隆くん (南小)

質問 地域がいつまでも花や緑に囲まれているように「花と緑のコンクール」を開いてはどうか。

答弁 市ではかつて「十和田市花壇コンクール」を実施していたが、その後、人々や地域に花と緑の輪を広げるという目的は「オープンガーデンとわだ」という事業に引き継がれている。ぜひ足を運んでご観賞いただきたい。

観光客であふれる十和田市



附田 紗奈さん (藤坂小)

質問 十和田湖の古いホテルやお店を撤去し、自然を生かしたアスレチックやキャンプ場を造ってはどうか。

答弁 湖畔の古いホテルなどは国が管理する土地に建っており、国が計画的に撤去を進め、跡地の活用も市や地域の皆さんの意見を聞き検討している。市では附田議員の提案も含め、自然を生かした用途となるよう意見を出したい。

みんなで協力しながら、環境がいい十和田市に



田中 仁菜さん (三本木小)

質問 ごみ拾いや、季節に合った飾り付けなど、SDGsへの意識が高まる活動を市民みんなで取り組んではどうか。

答弁 町内会などが自主的に清掃活動を行っているほか、奥入瀬溪流温泉スキー場のシバザクラやアート広場のイルミネーションなど季節ごとの取り組みも行っている。今後はそのような活動の周知に努め、SDGsの意識が高まるよう取り組みたい。

大人になっても働きたいと思うまち



村館 嘉治くん (三本木小)

質問 商店街の一部を就業体験やさまざまな仕事を知る場として使ってはどうか。

答弁 村館議員の通う三本木小では「未来を応援、夢わくわくスクール!」で商店街などでさまざまな仕事について学んでいると聞いている。また、市内中学校では「職場体験」を実施しており、この体験が将来市で働きたいと思うきっかけになると考えている。

9月21日は 世界アルツハイマーデー

認知症になっても安心して
暮らせるまちを目指して

申問 高齢介護課 ☎51-6720

世界アルツハイマーデーとは、平成6年に「国際アルツハイマー病協会」が、WHO(世界保健機関)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定したもので、この日を中心にアルツハイマー病の啓発を実施しています。また、9月を「アルツハイマー月間」と定めて、さまざまな行事や取り組みが行われています。今号では、アルツハイマー病を含む認知症の人のための取り組みをご紹介します。

認知症の人やその家族へ「あおり医療・介護手帳」のご案内

市では、認知症の人やその家族などの介護者が、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう「あおり医療・介護手帳」を配布しています。

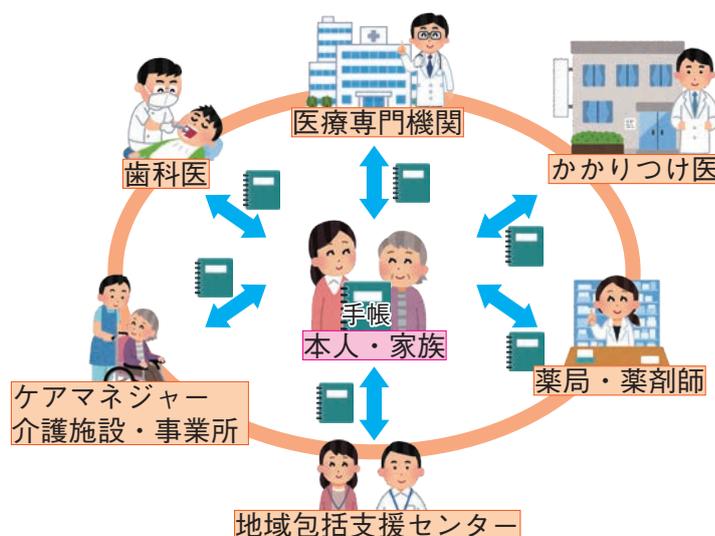
医療機関を受診したり、介護サービスを受けたりする際に、認知症の人の情報を医療・介護関係者で共有することで、より適切な医療や介護サービスの提供を目指すものです。

■手帳を無料で配布しています



- ▶手帳のサイズ A5サイズ
- ▶手帳の特徴 リングファイル式で、お薬手帳や診察券、保険証も入るクリアファイル付き
- ▶手帳の内容 介護保険情報・かかりつけ医・利用介護施設・認知症の病状・服用している薬・その他本人に関する情報など

■手帳を持つと認知症の人の情報を関係機関と共有できます



※手続きの際は、家族、ケアマネジャーなどによる代理申請も可能です。

■配布対象者 次の項目全てに該当し、配布を希望する人

- ▶本市に住所を有する人
- ▶手帳の説明を受け、個人情報の活用などに同意する人
- ▶本人や家族、関係者が手帳を管理できる人

認知症の人やその家族などへ

GPS端末利用の初期費用を助成します

認知症などにより自宅に戻れなくなる心配のある人を介護している家族や支援者などを対象に、GPS端末を利用した位置情報通知サービスの初期費用を助成します。

■対象者 次の項目全てに該当する人

- ▶本市に住所を有する人
- ▶十和田市徘徊高齢者等支援事業に登録している人
- ▶介護保険料の滞納がない人

■助成額 GPS端末を利用した位置情報通知サービスの初期費用(上限11,000円)

■申請者 実際にGPS端末導入の初期費用を支払う人



認知症サポーター
キャラバンマスコット
「ロバ隊長」

市民の皆さんへ

仲間を集めて申し込もう！

「認知症サポーター養成講座」を受講しませんか

認知症サポーターとは、特別なことをする人ではありません。

認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を暖かく見守る「応援者」のことです。

最近では、町内会だけでなく、金融機関や小・中・高校生も養成講座を受けています。

■申し込み方法・申し込み先

お住まいの小学校区の在宅介護支援センターまで、8人以上1組でお申し込みください。

在宅介護支援センター名	連絡先☎	担当地域(小学校区)
在宅介護支援センターみちのく苑	25-7700	三本木
在宅介護支援センターキャンパス	58-6606	東、藤坂、高清水
在宅介護支援センター八甲荘	58-5535	北園、深持
在宅介護支援センター老健とわだ	27-3130	洞内、松陽、ちとせ
十和田在宅介護支援センター	22-6666	南(旧下切田除く)
在宅介護支援センターハートランド	25-2221	西、旧下切田、四和
在宅介護支援センターおいらせ	72-2052	沢田、法奥、十和田湖

講座を受けると
「オレンジリング」が
もらえます。



オレンジリングとは

「手助けします」という意味を持つ柿色のリングで「認知症サポーター」の証です。

認知症の人の家族へ

一人で悩まず語り合うことで、和やかな介護にしましょう。

公益社団法人認知症の人と家族の会主催

「認知症の人を抱える家族のつどいin十和田」に参加してみませんか

問 公益社団法人認知症の人と家族の会 十和田地域世話人・佐々木☎22-1617

■対象者

- ▶認知症の人や家族、介護経験者、介護の専門職など

■内容

- ▶悩みや経験談を語りながら、介護の知恵を知ることができます。

※認知症の本人の前で話しにくい場合は、つどい終了後に話をするなどの対応をします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、日程が変更または中止となる場合があります。

■開催予定日

- ▶9月17日▶11月19日▶令和5年1月21日
- ▶3月18日 いずれも土曜日

■時間 いずれも午後1時30分～3時30分

■場所 市民文化センター

■参加費 無料

※申し込み不要。直接会場にお越しください。

注意

交通事故多発交差点をお知らせします



間まちづくり支援課 ☎51-6777

市内で発生している交通事故の多発地点をお知らせします。通行の際は注意しましょう。

また、最も多い交通事故は車同士の出会い頭の衝突によるものです。ドライバーの皆さんは、交通ルールやマナーを守り、安全運転を心掛けましょう。



交通事故の主な原因 TOP3

- ◇ 信号無視
- ◇ 信号機がない交差点での一時不停止
- ◇ 前方不注視による追突

交差点衝突注意



のづき内科小児科
クリニック前 10件



(株)三光ボルト前 12件



(有)丸善クリーニング前 9件



市内の交通事故多発交差点

ひがしの団地付近
(前谷地橋付近) 16件



ファミリーマート
十和田一本木沢店前 10件



かまもと前 10件



三本木小学校西側 10件



平成29年～令和3年
の交通事故件数をも
とに作成しています。

ローソン
十和田バイパス店前 9件



ファミリーマート
十和田バイパス店前 12件



JA十和田おいらせ 9件
中央カントリーエレベーター前



9月1日は **防 災** の日 ～災害対策をしましょう～

☎総務課 ☎51-6703

災害による被害をできるだけ少なくするためには、まずは一人一人が自分の身の安全を守ることが基本です。また、災害時のために水や食料などの備えも必要です。

8月～10月は台風や大雨の多い時期であり、災害が発生する恐れが高くなることから、事前に家庭での備えを確認しましょう。また、災害発生時には、防災ラジオの情報やテレビの報道などに注意し、命を守る行動を取りましょう。

◆家庭での備え

- ▶日常的に食べているレトルト食品などを少し多めにそろえ、消費した分を買い足す備蓄方法（ローリングストック）で、常に新しい食品を備蓄しましょう。
- ▶地震の際に、転倒・落下の恐れがある家具や電化製品を固定する、高い所に物を置かないなど、室内の安全性を高め、けがを防ぎましょう。
- ▶ハザードマップ、市ホームページなどで災害の危険がある場所や、自宅・学校・職場などからの最寄りの避難所と避難経路を確認しておきましょう。
- ▶停電時はテレビなどから情報が得られなくなるため防災ラジオなどを常備しておきましょう。また、季節に合わせて暑さ・寒さ対策用品も準備しましょう。

◆非常時の持ち出し品の確認

- ▶災害の発生や避難する際に備え、家族構成や各家庭の事情に合わせて普段から非常時の持ち出し品を準備しましょう。
- ▶非常時に慌てて探すことがないように、持ち出し品は玄関など目に付く場所に置きましょう。

◆災害が発生した際の行動

- ▶慌てずに、まずは自分の身を守る行動をとりましょう。
- ▶防災ラジオやテレビなどから最新の情報を入手しましょう。
- ▶避難時には、火の始末を確認し、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切り、落ち着いて行動しましょう。

— 自主防災組織に対する支援をしています —



自分たちの地域を自分たちで守るため、自主防災組織をつくり、防災訓練を行うなど、地域の防災力を高めましょう。自主防災組織づくりは町内会を単位とし、町内会組織の中に自主防災活動を専門に行う班などを設けることが必要です。

市では、新たに自主防災組織を設立する際に必要となる、町内会の規約、組織図、防災計画などの作成や防災用資機材の購入に対する支援をしています。

いつでも、どこでも防災情報を受け取れます /

駒らん情報めーるを登録しましょう

「駒らん情報めーる」は、緊急情報（災害時の避難所の情報など）、気象情報、火災情報、市のイベント情報などを携帯電話やパソコンにお届けするメール配信サービスです。

※登録は無料ですが、通信料は利用者負担となります。

登録方法

①QRコードを読み取り、空メールを送信してください。

※または anzenjoho@info-towada.jp に空メールを送信

②登録案内メールが届きますので、案内に従って登録してください。



▲QRコード



防災ラジオを無料で貸与します

災害警戒情報などが流れる「防災ラジオ」を無償で貸与しています。「防災ラジオ」では、災害に関する緊急性の高い情報や市からのお知らせを聞くことができますので、ぜひご活用ください。

貸与条件

- ▶市内に住所を有する人（1世帯につき1台）
- ▶市内に事務所を有する法人（1カ所につき1台）

申請に必要な物

- ▶防災行政無線戸別受信機借用申請書
- ▶本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）

※申請書は総務課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。



◀詳しくは市ホームページからご確認ください。

災害情報

行政情報



●9月1日に開催予定であった青森県総合防災訓練は、大雨災害対応のため中止となりました。



コロナワクチン接種（1～4回目）の予約はお早めに

問十和田市新型コロナワクチンコールセンター ☎51-3936

新型コロナワクチン接種（1～4回目）の実施期間は9月30日までとなっています。接種を希望する人はお早めにウェブまたは予約専用ダイヤルからご予約ください。

また、接種券を紛失した場合は再発行が可能ですので、市コールセンターへお問い合わせください。
※ワクチン接種の実施期間は国の方針で変更となる場合があります。

【ワクチン接種実施期間】

年齢	予約受付期間・最終接種日など	ワクチン種別
5～11歳	予約受付期間：9月3日(土)まで 最終接種日：1回目9月9日(金)－2回目9月30日(金)	ファイザー
12歳以上	接種回数にかかわらず 予約受付期間：9月25日(日)まで 最終接種日：9月30日(金)	



コンビニエンスストアで接種証明書が取得できます

マイナンバーカードをお持ちの人は、コンビニエンスストアで接種証明書が取得できるようになりました。

- ▶午前6時30分～午後11時に取得できます。※土・日曜日、休日も取得できます。
 - ▶市内ではセブンイレブン端末でのみ取得できます。※今後、拡大される予定です。
 - ▶マイナンバーカード、接種証明書発行料（120円）が必要です。
- ※詳しくは、厚生労働省ホームページからご確認ください。



いのちを守るゲートキーパー ～あなたの「気づき」で救えるいのち～

問健康増進課 ☎51-6791

9月10日～16日は「自殺予防週間」です。青森県は令和3年の自殺率が全国ワースト1位となりました。周りの人の気づきで守れる命があります。市民一人一人が「ゲートキーパー」となり、社会全体で自殺を防ぎましょう。

「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声を掛け、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

①～④の行動を実践することで、皆さん一人一人が「ゲートキーパー」となります。

① 家族や周囲の人の変化に気づき、声を掛ける

【いつもと様子が違う！気づいてほしいサイン】

- 元気がない・疲れている様子
- よく眠れていない様子
- 食欲がなさそう・痩せた
- 体調が悪そうだ
- 飲酒量が増えた
- 身だしなみが乱れている など

② 相手の心に寄り添って、話を聴く

否定したり話をそらしたりせず、相手のペースに合わせてじっくり耳を傾ける。

③ 早めに専門機関などへの相談を勧める

【専門機関などを勧める際のポイント】

- ▶無理に押し付けない
- ▶可能であれば付き添う
- ▶具体的な相談先を示す



十和田市相談窓口
ガイドブック
◀相談先はこちら

※健康増進課では、毎月第1水曜日に精神科医による無料相談「こころの相談」を実施しています。希望する人は、お問い合わせください。

④ 心の健康回復を温かく見守る

「いつも見守っているよ」の一言を伝える

市内でも増えて
います！

還付金詐欺に注意しましょう

岡市消費生活センター ☎51-6757

「還付金があります」

「携帯電話を
持ってATMに
行ってください」



■還付金詐欺の手口

官公庁や銀行などの職員を装い、電話で「(税金、医療費、保険などの) 還付金があるのでATMに携帯電話を持って行き手続きしてください」と指示し、操作させ、送金させます。

注意！

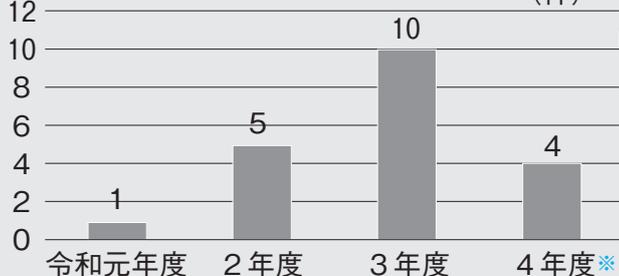
ATMで還付の手続きはできません

「お金が返ってくる」などの不審な電話があった場合は、警察や消費生活センターに相談してください。

「ATMに行って」は詐欺です！

還付金詐欺の相談件数

(市消費生活センター受け付け分) (件)



※6月末までの集計

本年度はたった
3カ月で4件も！
このペースだと
昨年の約1.5倍！



送金してしまったお金を取り戻すことは困難です。また、送金してしまったことにしばらくの間、気付かない場合もあります。

還付金詐欺の被害に遭わないよう注意しましょう。



あなたの街の

法律相談

～第63回～



市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「相続開始から長期間経過した後の遺産分割」です。

問まちづくり支援課 ☎51-6777

Q 令和5年3月1日で実父が亡くなって10年経ちますが、遺産分割協議がまとまりません。相続から時間が経っても遺産分割はできませんか。

A 遺産分割には期限がありませんが、民法の改正により、令和5年4月1日の施行日以降、相続開始から10年が経過している場合の遺産分割は、原則として法定相続分

による分割となり、寄与分や特別受益を反映させた具体的相続分による分割は例外となります。例外的に、具体的相続分による分割が認められるのは、①相続開始の時から10年を経過する前に家庭裁判所へ調停などの申し立てを行った場合か、②期間満了前6カ月以内の間に、遺産分割を請求することができないやむを得ない事由が相続人であった場合において、その事由が消滅した日から6カ月を経過する前に、家庭裁判所に調停などの申し立てをした場合です。

なお、令和5年4月1日以前の相続については、施行日から5年以内に10年の期限が来る場合には、施行日から5年以内は寄与分や特別受益を反映させた具体的相続分での分割が可能です。

Q 兄は、何度も多額の贈与を受けていました。これらの贈与は実父の遺産を分ける際に考慮されますか。

A 贈与の全てが特別受益にあたる訳ではなく個別の判断を要します。

特別受益に該当する場合で、お兄さんの特別受益の存在などについて争う場合には、特別受益の存在を主張する側で、証拠を示す必要があります。また、改正民法の適用により、施行日である令和5年4月1日以降に家庭裁判所において遺産分割調停などがなされる場合には、原則として、特別受益については考慮されません。ただし、相続人全員が特別受益や寄与分を反映させて遺産分割を行うことについて合意する場合には、考慮される場合があります。

遺産分割のことで迷ったり困ったりしたら、弁護士か司法書士へ早めに相談しましょう。

(文責 弁護士 花生耕子)
弁護士法人いずみ法律事務所
☎58-6558

地域交流センター「とわふる」 プレオープンイベントを開催します

愛称決定!

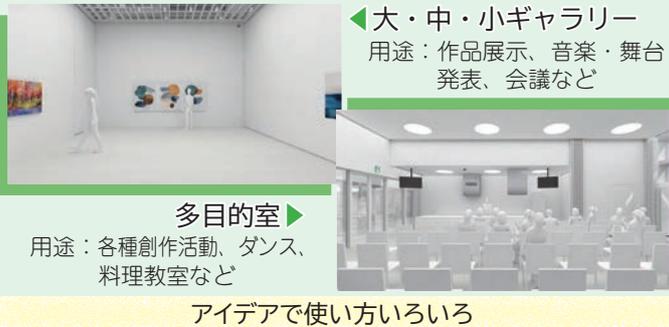
申問商工観光課 ☎51-6773 FAX 22-9799
メール shokokanko@city.towada.lg.jp

応募総数103点から厳選!

愛称は「とわふる」です
ここは
太田 心葉さん(14歳)が考えました

この愛称には、「県外に行っても十和田に帰ってきたときに地域の人と一緒に自分たちのふるさと、十和田市のことを語り合えるように」という考案者の思いと、「音の響きが良いほか、『ふる』には十和田の良いものが全部詰まったという意味にも捉えることができる」との選考評の二つの意味が込められています。

「とわふる」のちょこっと紹介!!



◀大・中・小ギャラリー
用途：作品展示、音楽・舞台発表、会議など

多目的室 ▶

用途：各種創作活動、ダンス、料理教室など

アイデアで使い方いろいろ

■9月19日(月)プレオープンイベント

地域交流センター「とわふる」設計者
藤本壮介さん講演会 午前10時～正午

- ▶定員 200名 ▶料金 無料
- ▶応募方法 参加希望者全員の氏名、年齢、代表者の郵便番号、住所、電話番号を記入し、はがき、FAX、メールのいずれかで申し込みください。
- ▶応募締切 9月8日(木) (当日消印有効)



©David Vintner
建築家 藤本 壮介さん

※申し込み多数の場合は抽選により決定し、当選者には入場券をお送りします。なお、入場券がない人は入場できません。

■一般市民内覧会 午後1時～5時

事前申し込みは要りませんので、ぜひお越しください。市民団体の発表会もあります。
※施設専用の駐車場がありませんので、お近くの駐車場をご利用ください。



SDGs～持続可能な社会を目指して～ Vol.9

問政策財政課 ☎51-6712

市では、持続可能な社会を目指してSDGsの取り組みを進めています。今号では、世界共通の17のゴール(国際目標)のうち、ゴール8の達成に向けた市の取り組みや一人一人ができることなどを紹介します。

8



ゴール8 働きがいも 経済成長も

「働くこと」の意味の一つは、お金を稼ぐことです。しかし、それだけでは「働きがい」が生まれないこともあります。また、働いていたとしても、全ての働く人が貧困から脱出できるとは限らず、特に、貧しい家庭の子どもなどが家族の生活を支えるため、学校にも通えず、毎日働き、不当な賃金や重労働を強いられている国や地域もあります。こうした労働環境が経済の停滞につながっています。

日本は依然として長時間労働が問題となっており、長時間労働の削減が喫緊の課題となっています。また、正社員と非正規社員、性別による労働格差や職場内でのハラスメントなどの問題もあり、働き方全体の見直しが必要といわれています。

ゴール8「働きがいも 経済成長も」では、全ての人が「働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)」をしながら、持続可能な経済発展を進めることを目指しています。

達成に向けた市の取り組み

◆創業・起業支援

創業・起業に関する相談対応や情報提供に取り組むとともに、関係機関と連携し、構想・企画の段階から創業・起業に至るまで伴走型の支援を行います。

【一人一人ができること】

- ◆自分で生きていくため、生活を豊かにするためなど、人によって働く目的はさまざまです。将来どんな仕事がしたいか、子どもたちに考えさせてみましょう。
- ◆仕事以外の家族と過ごす時間や趣味などのプライベートな時間を大切にしましょう。

お知らせ

☎ 23-5111 FAX 22-5100

土・日曜日、休日は閉庁

◆お知らせの表記

申…申し込み先

問…問い合わせ先

※費用の記載がないものは無料です。

【広報とわだに掲載の各種催しや募集などについて】

広報とわだに掲載したイベントや相談会などの各種催しや募集については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止や延期、変更になる場合がありますので、ご了承ください。

また、催しなどに参加する場合は、マスクを着用し人との適切な距離を保つなど「新しい生活様式」を実践するよう心掛けましょう。

※事前に各問い合わせ先にご確認ください。

暮らし

宝くじ助成金で備品を整備しました

(一財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、次の団体が備品を整備しました。

地域の拠点施設の機能の強化が図られ、高齢者や住民が憩う集いの場の充実、地域コミュニティ活動の活性化が期待されます。

◆西十一番町内会◆

椅子、和机、自立式掲示板、インバータ発電機、ノートパソコンほか

◆晴山町内会◆

ポータブルアンプ、ワイヤレスマイク、マイクスタンド、テレビほか

●令和5年度コミュニティ助成事業活用団体を募集します

申請には事前の相談が必要です。

相談受付期限 9月26日(月)

問まちづくり支援課☎51-6725

マイナンバーカード臨時窓口を開設します

申問市民課☎51-6755

とき 9月18日(日) 午前8時30分～正午

ところ 市民課(来庁の際は、本館東側出入り口をご利用ください)

※マイナンバーカード交付、申請サポート、マイナポイント支援以外の業務は行いません。

1 マイナンバーカードの受け取り

定員 30人程度

予約方法 電話または窓口で申し込みください。

※予約は代理の人でもできます。

※予約時に希望時間、来庁予定者の氏名などを確認します。

※手続き後、マイナポイントの申し込みを希望する人は、キャッシュレス決済サービスの情報、口座情報などが分かるものも必要です。

※交付と同時に健康保険証の利用登録をした人へ、粗品を差し上げます。



2 顔写真撮影(無料)ありマイナンバーカードの申請

必要な物 本人確認書類(運転免許証など)

※15歳未満の人は、同じ世帯の法定代理人の来庁も必要です。

※混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。

●申請はお早めに

マイナポイント第2弾対象のマイナンバーカードの申請期限は、9月30日(金)です。

●出張申請を受け付けています

希望する企業・団体はお問い合わせください。

危険木・支障木の伐採作業を実施します

伐採箇所により通行に迂回が必要となる場合があります。周辺に住む人や付近を通行する人は、看板など現場の指示に従ってください。

作業期間 9月～11月

伐採箇所・伐採樹木

①市道官庁街通り線(済誠会病院～カケモ西金崎店)・アカマツ

②市道西金崎団地線(ユニバース十和田西店～国道102号)・ケヤキ

問都市整備建築課☎51-6737

マンモサンデー(乳がん検診)を実施します

中央病院では、平日に時間が取れない女性のために、休日に乳がん検診を年1回実施します。

とき 10月16日(日) 午前9時～正午

ところ 中央病院健診センター

費用 4,100円

定員 45人(先着順)

申込期限 9月30日(金)

申し込み受付時間 午前10時～午後3時

※既に市へ乳がん検診の申し込みをした人は受診できません。

申問中央病院健診センター

☎23-5763

民生委員・児童委員・主任児童委員が決まりました

内容	氏名	電話番号	担当地区
民生委員・児童委員	酒井 徹	☎23-0417	東二十三番町1～18
	笠石 敦子	☎23-5734	西十三番町38～52
主任児童委員	遠藤 真理	☎24-0920	中地区

問生活福祉課☎51-6749

あなたの国民年金を増やしませんか？

☎ 甲府市民課 ☎ 51-6753
八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

■任意加入制度

老齢基礎年金を満額受け取るには、20歳から60歳までの40年間保険料を納付する必要がありますが、40年に満たない場合、60歳から65歳まで任意加入をして納めることで、年金額を増やすことができます。また、海外に住所を置いている期間は年金を納める義務はありませんが、任意で納めることができます。(令和4年度保険料 月額 16,590円)

■付加年金制度

国民年金を納めている人は、毎月の保険料に付加保険料(月額400円)を上乗せして納付することで、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。ただし、国民年金基金加入中の人は対象外です。

※いずれの制度も、既に老齢基礎年金を受給している人は対象となりません。

年金生活者支援給付金の新たな対象者は請求書の提出が必要です

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。新たに年金生活者支援給付金の対象になる人には、日本年金機構から請求書(はがき型)が届きますので、請求書を提出してください。

対象 ①老齢基礎年金を受給し、次の要件を全て満たす人

- ▶ 65歳以上
 - ▶ 世帯全員が市民税非課税
 - ▶ 年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下
- ②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給し、次の要件を満たす人
- ▶ 前年の所得が約472万円以下(対象者に扶養親族がない場合)

請求方法 9月上旬から順次、日本年金機構から通知が届きますので、同封のはがきに必要事項を記入の上、返送してください(令和5年1月4日までに手続きが完了すると、令和4年10月分からさかのぼって受給できます)。

※これから年金を受給し始める人は、年金の請求手続きと併せて市民課または八戸年金事務所での手続きをしてください。

☎ 甲府市民課 ☎ 51-6753
八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742
給付金専用ダイヤル(ナビダイヤル) ☎ 0570-05-4092

法人関係税はインターネットから申告できます

法人関係税(法人県民税、法人事業税、特別法人事業税)は地方税ポータルシステム(通称eLTAX)を利用してインターネットから申告できます。利用方法など詳しくはeLTAXホームページ(<https://www.eltax.lta.go.jp/>)をご覧ください。

☎ 甲府上北地域県民局課税課 ☎ 22-8111 (内線210)

ご活用ください！ セーフティネット専用住宅の支援事業

☎ 甲府都市整備建築課 ☎ 51-6738

セーフティネット住宅制度は、住宅の確保に困っている人と市内に空き家や賃貸住宅を所有している人をつなげる制度です。一戸建ての賃貸住宅や空き家を「セーフティネット専用住宅※」として登録すると、次の支援が受けられます。

1 空き家登録奨励金事業

所有する空き家を、国土交通省が運用する専用ウェブサイト「セーフティネット住宅情報提供システム」へ登録した人に対して奨励金があります。

対象者 令和4年5月2日以降にシステムへ登録した人

奨励金 登録1件につき50,000円

募集件数 3件(先着順)

募集期限 令和5年3月31日(金)

2 改修費補助事業

「セーフティネット専用住宅」のためのバリアフリー改修工事や耐震工事などに要する費用に対して補助をします。

募集期限 2、3いずれも10月31日(月)

3 家賃低廉化補助事業

低所得者などの世帯の入居者負担低減を図るため、「セーフティネット専用住宅」として登録した一戸建ての民間賃貸住宅の賃貸人(大家・不動産会社)などに対して補助をします。

※セーフティネット専用住宅とは、「セーフティネット住宅制度」に基づき登録され、住宅確保要配慮者(子育て世帯・低所得者・障害者など)のみが入居できる賃貸住宅のことです。

※各事業の要件など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

事業系ごみは適正に処理しましょう

会社・工場・事業所・店舗などから排出されるごみは、個人事業の場合も含め、規模の大小にかかわらず「事業系ごみ」になります。「事業系ごみ」は、法律により事業者自らの責任で適正に処理しなければなりません。

また、町内会や地域住民、アパートで管理しているごみ収集所は家庭ごみ専用です。「事業系ごみ」は出さないでください。

事業系ごみの分類と処分方法

▶**産業廃棄物**(廃プラスチック類、金属くず、汚泥など廃棄物処理法に定められた20種類のもの)

▷処分方法

産業廃棄物処理施設へ自己搬入、または産業廃棄物収集運搬許可業者へ依頼

▶**事業系一般廃棄物**(産業廃棄物以外のごみ)

▷処分方法

広域事務組合へ自己搬入、または一般廃棄物収集運搬許可業者へ依頼

☎(家庭ごみ、事業系一般廃棄物について) まちづくり支援課

☎ 51-6726

十和田地域広域事務組合 ☎ 28-2654
(産業廃棄物について) 三八地域県民局環境管理部 ☎ 0178-27-5111

青森県交通安全母の会連合会 第49回上十三ブロック研修会

とき 9月14日(水)

午前10時30分～(午前10時から受け付け開始)

ところ 市民文化センター

内容

▶講演 生活道路に潜む危険

十和田警察署 根城大輔 交通課長

▶意見交換 身近なヒヤリハット事例

▶アトラクション 藤原歌劇団

正団員 山内政幸

定員 150人(上十三地区交通安全母の会会員、一般含む)

申込期限 9月8日(木)

☎交通安全母の会事務局

☎ 51-6783

第13回オープンガーデンとわだ(後期)開催!!

開催期間 9月15日(木)～10月14日(金) 午前9時～午後4時ごろ

鑑賞方法 都市整備建築課や各コミュニティセンターに備え付け、または市ホームページに掲載されているパンフレットで場所を確認の上、自由に鑑賞ください。

※各花壇には目印として看板を設置していますが、「CLOSE」の場合は鑑賞をご遠慮ください。

☎都市整備建築課 ☎ 51-6737

10月定期労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど)について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

とき		ところ
10月2日(日)	10:30～12:30	青森県労働委員会(青森市新町2丁目2-11 東奥日報新町ビル4階)
10月4日(火)	13:30～15:30	
10月16日(日)	10:30～12:30	ユートリー4階(八戸市一番町1丁目9-22)
10月23日(日)	10:30～12:30	藤田記念庭園(弘前市上白銀8-1)

☎青森県労働委員会事務局 ☎ 017-734-9832 FAX 017-734-8311

市内全域の家屋特定・土地地目認定調査を行います

☎税務課 ☎ 51-6768、51-6769

固定資産税の適正、公平な課税のため、市内全域の家屋の特定と土地地目の認定調査を行いますのでご協力をお願いします。

調査期間 9月1日(木)～令和5年3月31日(金)

調査方法 ▶身分証を携帯した調査員(市職員)が2人1組で訪問します。
▶家屋の外観や外周、土地の利用状況を調査するため、敷地内に立ち入る場合があります。

▶調査で分からないことがあった場合、確認のため文書を配布することがあります。
※調査員のなりすましなど不審なことがありましたらご連絡ください。

就業構造基本調査を行います

☎情報政策課 ☎ 51-6711

総務省統計局では、10月1日現在の状況で就業構造基本調査を行います。この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにするための国の重要な統計調査です。

9月から調査員が調査をお願いする世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

※調査対象の世帯は無作為に抽出します。

安心して働ける明日へ。
**就業構造
基本調査**

飲用井戸をお使いの人へ

飲み水として使用する井戸を設置している人や、設置しようとしている人は、個人、法人にかかわらず届け出をしてください。

井戸水を飲用している場合は、年1回水質基準項目に基づいた水質検査を行うようお願いします。水質基準に適合していない場合は、直ちに市へ連絡してください。

☎まちづくり支援課 ☎ 51-6726

森林の現況調査を行います

市では、森林資源の分布状況をより詳細に把握するため、市から委託を受けた調査員による森林への立ち入り調査を行います。森林を所有する皆さんのご理解とご協力をお願いします。

調査期間 9月～10月(予定)

調査事業者 株式会社パスコ

※立ち会いの必要はありません。

☎農林畜産課 ☎ 51-6745



募

集

「とわだ生涯現役プロジェクト事業」取り組み団体追加募集

対象団体 町内会や市民活動団体などで、次の要件を全て満たす団体
▶ 構成員が5人以上 ▶ 会則がある
▶ 主な活動場所が市内であり、構成員の2分の1以上が市内に在住、勤務している ▶ 公共の利益に反する行為を行わない団体である
▶ おおむね週1回以上活動できる

対象事業 令和4年11月から令和5年3月までの期間に実施され、次のいずれかに該当する事業
①生活支援型（高齢者の買い物、ごみ出し、除雪、通院などの外出支援）
②生きがい対応・健康づくり型（高齢者の社会参加、健康づくり、交流の場の提供）

募集期限 9月22日(木)

募集数 新規4団体(審査により決定)

補助額 1団体につき初年度10万円(2年目・7万円/3年目・5万円)
※農閑期を利用した短期集中の取り組み(4カ月程度)も対象です。
※詳しくは市ホームページをご覧ください。

申込 高年齢介護課

☎ 51-6720

ホームページはこちら▶



暮らしとこころの無料法律相談会

とき 9月9日(金)～15日(木)

ところ 最寄りの地域の法律事務所
相談内容 多重債務、労働問題、離婚問題、DV、いじめなど生活や心の悩みに関する相談

予約受付期間 9月1日(木)～7日(水)
午前9時～午後5時(平日のみ)

※予約時に、「暮らしとこころの相談希望」と伝えてください。

※予約受け付け後、地域の担当弁護士から日程調整の連絡があります。

申込 青森県弁護士会事務局

☎ 017-777-7285

「法の日」週間・調停制度発足100周年 模擬調停など記念行事を開催します

とき 10月3日(月) 午後1時30分～4時ごろ(午後1時10分から受け付けを開始します)

ところ 青森地方・家庭裁判所(青森市長島1丁目3番26号)

内容 ▶ 模擬調停(民事調停手続きの実演と解説をします) ▶ 調停制度についてのパネルディスカッション

対象 25人(先着順)

申し込み受付時間

午前9時～午後4時30分(平日のみ)
※9月12日(月)から申し込みできます。

申込 青森地方裁判所事務局総務課

☎ 017-722-5421

士業(行政書士・社会保険労務士・土地家屋調査士・税理士) 合同無料相談会

とき 10月1日(土) 午前10時～午後3時

ところ イオンスーパーセンター十和田店 専門店街付近

内容 許認可、相続、土地境界、税金、雇用・年金、その他悩み事や困り事について

※事前予約可

申込 青森県行政書士会 十和田支部(力石測研内 相談会担当) ☎ 24-2375

「法の日」司法書士無料法律相談会

日常生活での困り事や法律上の悩みについて司法書士が電話または面談で相談に応じます。

とき 10月1日(土) 午前10時～午後3時

①電話相談 ▶ 相談専用電話(当日のみの専用番号) 017-752-0440

②面談 ▶ ところ イオンスーパーセンター十和田店 専門店街付近

※①②いずれも相談は無料ですが、具体的な手続きが必要になる場合は別途費用がかかります。

申込 青森県司法書士会

☎ 017-776-8398

三本木霊園の墓地使用者を募集します

申込 まちづくり支援課 ☎ 51-6726

墓地種類	募集数	永代使用料	年間管理料
1種(2m×3m)	10区画	147,000円	4,290円
2種(2m×2m)	37区画	97,650円	2,460円

申し込み要件 次の全てに該当する人

- ①埋葬する遺骨がある人
- ②本市に住民登録がある人
- ③三本木霊園墓地を使用していない世帯の人
▶ 1世帯につき1区画限りです。
▶ 3年以内に墳墓工作施設を設置してください。

申し込み方法

埋葬許可証、マイナンバーカードや運転免許証などの本人確認ができるものを持参の上、申し込みください。応募者が多数の場合は抽選になります。

申込期限 9月22日(木)

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎ 51-6702

「とわだ子育てアプリ」で快適！安心！便利！ 妊娠から出産、育児までをフルサポート

子育てをもっと楽しく！アプリには便利な機能が満載！

とわだ子育てアプリ

検索

プッシュ通知で
予防接種の
受け忘れを防止！

子どもの成長を
写真付きで記録！

妊婦向けの
機能も充実！

十和田市の
子育て情報を
随時配信！



▲ダウンロードはこちらから

十和田市町内会連合会創立 50 周年 町連ふれあいフェス出場者募集

十和田市町内会連合会は昨年 11 月で創立 50 周年を迎えました。昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期しましたが、改めて 50 周年を記念し、市民参加型の記念事業を行います。町内会の会員ならどなたでも参加できますので、ぜひ申し込みください。

とき 12 月 4 日(日)

正午～午後 4 時

ところ 市民文化センター

対象 町内会の会員

内容 舞踊、フラダンス、コーラス、バンド、マジックほか

申し込み方法 町内会連合会事務局に備え付けの申込書に記入の上、申し込みください。

選考方法 全体のバランスを考慮し選考します。選考結果は 10 月末(予定)に通知します。

申込期限 9 月 30 日(金)

申問 町内会連合会 ☎ 51-6783

精神疾患を抱える「家族による 家族学習会」参加者募集

精神疾患を抱える家族がいる人を対象に統合失調症などを学ぶ学習会を開催します。

とき 10 月 28 日～令和 5 年 2 月 24 日までの毎月第 4 金曜日(全 5 回) 午後 1 時～4 時

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

主催 精神障がい者家族会「とわだ家族会」

費用 1,820 円(テキスト代など)

申込期限 9 月 30 日(金)

申問 健康増進課 ☎ 51-6791

地球の生き物、学んで守ろう!～第 3 弾～

一本木沢ビオトープ

トンボ博士になろう参加者募集

とき 9 月 17 日(土)

午前 9 時～11 時 30 分

定員 20 人(先着順)

持ち物 虫取り網、

虫かご(貸し出し用が数個あります)、飲み物、帽子、滑りにくい靴

申込期間 9 月 1 日(木)～9 日(金)

集合場所 東コミュニティセンター

※動きやすい服装(虫よけのため、できるだけ明るい色の長袖、長ズボン)でご参加ください。

※雨天時は屋内で学習会を行います。

申問 一本木沢ビオトープ協議会事務局(スポーツ・生涯学習課内)

☎ 58-0186 FAX 24-3954



市ホームページのバナー広告募集

市ホームページにバナー広告を掲載することができます。募集は随時行っています。

募集内容

▶掲載位置 トップページで市の指定した位置

▶規格 1 枠(縦 60 ピクセル、横 120 ピクセル、GIF・JPEG・PNG 形式)

▶掲載料 月額 10,000 円

申し込み方法 電子申請、持参、郵送のいずれかで申し込みください。

※申込書のダウンロードなど、詳しくは市ホームページをご覧ください。

申問 情報政策課 ☎ 51-6785

電子申請システム
はこちら▶



創業支援セミナー参加者募集

とき 9 月 24 日、10 月 1 日、8 日、22 日(いずれも土曜日) 全 4 回
午後 2 時～4 時 30 分

ところ 市民交流プラザ「トワレ」多目的研修室 2

対象 創業・起業を検討している人、興味・関心がある人など

講師 シニアインキュベーションマネージャー 鎌田 直人さん

定員 10 人(先着順)

申し込み方法 商工観光課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした参加申込書に記入の上、商工観光課へ提出ください。

申込期限 9 月 16 日(金)

申問 商工観光課 ☎ 51-6773

花巻市探訪ツアー参加者募集

友好都市・岩手県花巻市を訪れ、歴史文化に親しむツアーを開催します。

とき 11 月 5 日(土)

集合場所 市役所東側駐車場

行程 高村光太郎記念館・山荘→金婚亭→花巻新渡戸記念館→宮沢賢治記念館→宮沢賢治イーハトーブ館

定員 20 人(先着順)

費用 ▶高校生以上 3,000 円 ▶中学生以下 1,000 円(当日に集金します)

申し込み方法 電話で申し込みください。

申込期限 10 月 7 日(金)

※状況により中止する場合がありますのであらかじめご了承ください。

申問 十和田観光電鉄株式会社観光社 ☎ 23-6102

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎ 51-6702

移住ポータルサイト「日々コレ十和田ナリ」

- ・十和田市の魅力や暮らしの情報を発信
- ・移住者インタビュー随時更新
- ・移住支援情報を掲載
- ・十和田市の風景が楽しめる画像を毎月更新

This Cherished Life.

It's a pleasure to meet you. And Welcome back.

あなたらしい暮らしがここ「とわだ」にあります。





高校3年生の人へ

介護福祉士修学資金などの貸し付け予約を募集します

青森県社会福祉協議会では、将来、介護福祉士または社会福祉士として県内で就労することを目的に、介護福祉士等養成施設へ入学した学生に対して修学資金などを貸し付ける事業を行っています。申請条件など詳しくはお問い合わせください。

青森県社会福祉協議会

☎ 017-723-1394

ホームページ <http://aosyakyo.or.jp/citizens/>

養成施設卒業後、1年以内に資格登録し、県内で特定の業務に5年間従事すると、貸付金の返還が免除されます。

対象者

- ▶ 申込み時点で県内の高校3年生であり、同年度内に卒業予定の人
- ▶ 介護福祉士等養成施設へ入学を希望する人で、優れた資質を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる人

募集期限 令和5年1月31日(火)

商品の価値を伝える！農産物を活用した商品づくりセミナー

失敗事例を基に、農産物を活用した商品の適正な価格設定について解説します。

とき 9月8日(木)

午後1時30分～3時

ところ 南コミュニティセンター

対象 農業者、商工業者、6次産業化に興味がある人

テーマ 失敗から学ぶ商品価値

講師 国産株式会社 影山 恭英 代表取締役

定員 20人

申込期限 9月7日(水)

※後日、受講者の中から個別相談を受け付けます(若干名)。

申込 問とわだ産品販売戦略課

☎ 51-6743

チャレンジ！手話講座

あいさつや指文字など日常生活で使う手話単語を学ぶ初心者向けの講座です。

とき 10月1日～11月5日(毎週土曜日)の全6回 午前10時～11時30分

ところ 市民交流プラザ「トワーレ」
費用 無料(テキスト代3,300円が別途かかります)

定員 10人程度

持ち物 筆記用具

申込期限 9月26日(月)

申込 問市社会福祉協議会

☎ 23-2992

中央病院「市民健やかゼミナール」

とき 9月29日(木) 午後4時～5時
ところ 中央病院別館2階 講堂

演題 健診のすすめ 血液検査値の読み方～肝・膵機能、腎機能を中心に～

講師 臨床検査科 國分 慎 技師長
※講演終了後、骨粗しょう症予防運動を10分程度行います。

※申し込みは不要です。

申込 問中央病院業務課

☎ 23-5121

講座・教室

八戸盲学校・八戸聾学校 協働 相談支援センター サテライト教室のお知らせ

盲学校・聾学校教員が「見え、聞こえ、ことば、発達」などに関する相談支援を無料で行います。

とき 9月15日(木)

午後1時30分～4時30分

ところ 教育研修センター

対象 乳幼児～成人(家族や担任の先生も可)

※事前に予約が必要です(保健センターに申込用紙があります)。

申込 問八戸盲学校・八戸聾学校相談支援センター

☎ 0178-43-3962 FAX 0178-43-3942

さわやか健康講座

■第2回

とき 10月12日(水)

午後1時30分～3時

ところ 保健センター

演題 ①「骨粗鬆症」ってどんな病気?～診断・検査・治療についてのお話～

②高齢者の運動療法について

講師 ①中央病院 板橋 泰斗 診療部長

②中央病院 川門前 洸太 主任理学療法士ほか

持ち物 マスク、動きやすい服装、タオル、飲み物

定員 80人(先着順)

申込期限 10月11日(火)

申込 問健康増進課☎ 51-6791



健康都市宣言推進講演会

タニタ健康セミナー

今日から実践!ヘルシーレシピのコツ～健康的な食習慣を身につけるために～(とわだ市民カレッジ第6講座)

とき 9月21日(水)

午後1時30分～3時

ところ 市民文化センター

講師 株式会社タニタヘルスリンク 管理栄養士

定員 150人(先着順)

申込期限 9月14日(水)

申込 問健康増進課☎ 51-6791



第3回十和田市民

「あんしん生活活用講座」

とき 9月22日(木)

午後6時30分～7時30分

ところ 中央病院正面エントランスホール

内容 いつまでも美味しく「食べる」を実現するために

講師 東京大学 星和人 教授

開催方法 来場(先着50人)、オンライン(Zoom)

申込期限 9月16日(金)

申し込み方法 電話またはQRコードからお申し込みください。

※当日の講演は別会場からライブ配信しますので、来場して参加する人も映像での受講となります。

申込 問医療介護相談支援センター(中央病院内)

☎ 23-5121

申し込みはこちらから▶



ストレッチ体操とニュー スポーツ教室（第1期）



とき 9月2日(金)、9日(金)
午後7時～9時

ところ 総合体育センター

内容 ▶9月2日 ラダーゲッター
▶9月9日 ユニカール

申込期限 各開催日の前日まで
※傷害保険は各自加入してください。
※第2期は12月に開催予定です。

申込スポーツ・生涯学習課

☎ 58-0187

フィットネス教室（後期）

とき 10月17日～令和5年2月
27日までの毎週月曜日（毎月第1
月曜日と休日、12月26日を除く
全14回）

①リズム&フィットネス

午後2時～3時30分

②ナイターフィットネス

午後7時～8時30分

ところ 総合体育センター

内容 エアロビクス

対象 18歳以上の市民

定員 ①、②各30人（先着順）

費用 ▶新規の人 ▷65歳未満

2,500円 ▷65歳以上1,800円（保険

料を含む）▶前期に参加した人 ▷

65歳未満650円 ▷65歳以上600円

持ち物 ヨガマット、飲み物

申し込み方法 参加料持参の上、
申し込みください（電話、代理で
の申し込みは不可）。

申込期間 ▶新規の人 9月6日(火)

～27日(火) ▶前期に参加した人

9月13日(火)～27日(火)

申込時間 午前9時～午後8時

（休日は午後4時まで）

申込総合体育センター ☎ 25-5555



催

し

十和田八幡平国立公園写真展

十和田八幡平国立公園で活動す
る環境省職員が、業務の中で撮影
した写真を展示します。身近な場
所の豊かな自然を、職員の視点で
通して見てみませんか。

とき 9月1日(木)～16日(金)

午前9時～午後9時（1日は正午～午
後9時、16日は午前9時～午後4時）

ところ 市民交流プラザ「トワーレ」

〒十和田八幡平国立公園管理事務所

☎ 75-2728

第39回市発明工夫展

とき 9月9日(金)～11日(日)

午前9時～午後6時

ところ 市民交流プラザ「トワーレ」

〒十和田市発明協会事務局（商工

観光課内）☎ 51-6773

とわだの飲食をお得に！

「うま旨闊歩」

スマートフォンアプリ（ぶらり
ん@タウン）内で購入した電子チ
ケットを市内の参加飲食店で提示
し、1,100円以上の注文をした人は、
参加飲食店ごとのオリジナルサー
ビスを受けることができます。

期間 10月1日(土)～31日(月)

チケット料金 500円（一度購入

すると期間中繰り返し利用可能）

販売期間 9月1日(木)～

〒十和田市飲食業協会（十和田商

工会議所内）☎ 24-1111

参加ルールなど

詳しくはこちら ▶



おいしさを知ってほしい！

十和田湖ひめますを食べよう キャンペーン

参加店で十和田湖ひめますを食
べた人から抽選で、本市または小
坂町の特産品が当たります。各参
加店の趣向を凝らしたひめます料
理をぜひご堪能ください。

期間 9月17日(土)～11月6日(日)

参加店 十和田湖畔、市街地、小
坂町などの十和田湖ひめます認証
店（全27店舗）

〒十和田湖ひめますブランド推進
協議会事務局（とわだ産品販売戦
略課内）☎ 51-6743



▲詳しくは
こちらから

高知の旨いもの集合！

「土佐清水フェア」

高知県土佐清水市のうまい物が
道の駅に集合。普段食べることの
できない土佐の味をお楽しみくだ
さい。

とき 9月10日(土)、11日(日)

午前9時～午後4時

ところ 道の駅奥入瀬ろまんパーク

内容 カツオの薫焼き実演、宗田
節の削り体験、醤油づくり体験、
長太郎貝の浜焼き実演販売など

〒道の駅奥入瀬ろまんパーク運営
協議会 ☎ 51-3151

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月21日水2種類同時発売! 発売期間 9/21①～10/21②
抽せん日 10/28②
公益財団法人青森県市町村振興協会 各1枚300円

【有料広告欄】

「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先

総務課広報男女参画係 ☎ 51-6702

十和田市公式ホームページに

バナー広告を掲載しませんか

ひと月あたり掲載料 10,000円
(縦60ピクセル×横120ピクセル)



詳しくは市ホームページをご覧ください。



三本木原開拓渋沢農場文庫 資料展示会と講演会

三本木原開拓渋沢農場と市の歴史との関わりを紹介します。

①展示会

とき 9月18日(日) 午前9時～午後4時30分、9月19日(月) 午前9時～午後1時

②講演会

とき 9月19日(月) 午後1時30分～
演題 三本木原開拓渋沢農場文庫
設立意義と三本木原開拓国営水路、
取水、水路敷設の紹介
講師 三本木原開拓渋沢農場文庫
水野 悟 館長

①②いずれも

ところ 南コミュニティセンター
〒十和田市文化財保護協会
☎ 22-2592

プラネタリウム特別企画 「宇宙劇場へようこそ」

■第3回「幻の流星群を追って」

「流星群」について解説します。
また、「幻の流星群」を発見した
流星研究者の佐藤幹哉さんによる
オンラインミニ講演会も行います。

講話終了後には、屋外で星の観望会も行います(雨天・曇天の場合は中止)。

とき 9月23日(金) 午後6時～8時
ところ 市民文化センター

観覧料 3歳～中学生 55円、高校生 160円、一般・大学生 220円
定員 50人(先着順)

申込期間 9月5日(月)～16日(金)

〒〒スポーツ・

生涯学習課

☎ 58-0184

FAX 24-3954



郷土館企画展「奥州街道展」

「奥州街道」にスポットをあて、当時の街道の様子や街道を行き交う旅人や物資の状況を、古絵図や古文書などを通して紹介します。

とき 9月17日(土)～11月20日(日) 午前9時～午後5時(月曜日休館)

ところ 郷土館

〒郷土館 ☎ 72-2340

スポーツ・生涯学習課 ☎ 58-0184

東コミュニティセンターまつり

とき 9月24日(土)、25日(日) 午前9時～午後4時(25日は午後3時まで)

ところ 東コミュニティセンター

内容 ▶ステージ発表 ▷演奏、舞踊ほか ▶展示 ▷生け花、お茶、絵画、陶芸ほか

▶マイナンバーカード申請受け付け(9月25日(日) 午前9時～正午のみ) ※本人確認書類を持参ください。

〒(ステージ発表、展示について) 東コミュニティセンター

☎ 24-9000

(マイナンバーカードについて)

市民課 ☎ 51-6755

十和田ロックフェスティバル2022 ～青森のアマチュアバンド活動への思いを込めて～

3年ぶりに復活するアマチュアバンドの祭典を、舞台演出のプロ集団ステージクリエートが全面的に支援し開催します。

とき 9月18日(日) 午後1時～6時
ところ 道の駅とわだ「とわだぴあ」特設会場

〒NPO 十和田.L. ステージクリエート ☎ 24-2218

メール Towada.69.fes@gmail.com

街なかアートマルシェ

とき 9月25日(日) 午前11時～午後3時

ところ 官庁街通り入口広場(駒っこ広場)

内容 飲食物や雑貨の販売、ワークショップの開催など

※雨天の場合は翌週に順延します。 ※詳しくは、十和田奥入瀬観光機構のホームページからご覧ください。

〒(一社) 十和田奥入瀬観光機構 ☎ 24-3006

十和田奥入瀬観光機構ホームページ▶



Arts Towada 現代美術館イベント情報

～市民無料デーに合わせて開催～ 対話型鑑賞プログラム《げんびさんぽ》

げんびサポーターと一緒に、常設展示作品を鑑賞します。

とき 9月10日(土) 午前11時～正午

定員 10人(事前予約制・先着順)

〒現代美術館 ☎ 20-1127

ホームページ <https://towadaartcenter.com>

三本木小唄ナイト

とき 9月18日(日) 午後4時～6時

ところ 現代美術館アート広場

出演者 佐藤 公哉(音楽家、作曲家、歌手)ほか

内容 ▶集まった皆さんと「三本木小唄」を一緒に踊ります。

▶出演者や地元の楽器演奏者たちがパフォーマンスを披露します。

▶来館者がワークショップで制作した作品を会場に飾ります。

【有料広告欄】

「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申し込み先 総務課広報男女参画係 ☎ 51-6702

「YAHOO!防災速報」を活用して十和田市の緊急情報(避難情報など)を配信しています

登録すると、災害時の本市の状況などが自動配信されます。ぜひご登録ください

災害の情報をいち早くお知らせ

YAHOO! 防災速報
JAPAN

<http://emg.yahoo.co.jp>



今すぐアプリをダウンロード!

iPhone版



Android版



※イメージ図です

無料



動物愛護フェスティバル 2022 ペットと共に 一歩ずつ 一緒に

とき 9月24日(土)、25日(日)
午前10時～午後4時

ところ 青森県動物愛護センター
(青森市大字宮田字玉水 119-1)

内容 犬のしつけ方教室、ウサギ
触れ合い体験、乗馬体験など

☎青森県動物愛護センター
☎ 017-726-6100

新型コロナウイルス感染症対策に伴う イベントなどの中止・延期情報

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止・延期を決めたイベントなどをお知らせします。このほかにも中止や延期、変更になる場合がありますので、ご了承ください。

	開催日	イベント名	問い合わせ先
中止	9月29日(木)	第18回すこやか長寿を祝う会 ※満88歳の長寿者には顕彰状を送付します。	☎高齢介護課 ☎ 51-6720

市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの
会員募集のコーナーです。
費用の記載がないものは無料です。掲載希望の団体、
サークルの方は市ホームページをご覧ください。

十和田八甲ロータリークラブ創立 20周年 記念講演会

元ラグビー日本代表の大畑大介さんによる記念講演です。誰の心にもあるちょっとした「根拠のない自信」を「信じぬく力」の大切さをお伝えします。

とき 9月24日(土) 午後1時～2時30分

ところ 市民文化センター

演題 根拠のない自信を信じろ

定員 200人(先着順)

☎十和田八甲ロータリークラブ事務局 ☎ 24-1111

十和田古道現地見学会

十和田湖への旧参詣道、七戸道で
発見された最大規模の堀道と、霊山
十和田の全景を望む惣辺牧野の大展望、
十和田第一の門・石合砦を巡ります。

とき 9月17日(土)

午前9時～午後3時30分

集合場所 道の駅奥入瀬ろまんパーク
(午前8時30分集合)

定員 30人

持ち物 歩きやすい服装、雨具、昼食

申込期限 9月14日(水)

※5月に開催した見学会と同じコース
です。前回参加した人は対象外です。

☎十和田歴史文化研究会・中川

☎ 090-7326-2128

メール reizan.towada@gmail.com

2022 十和田マンドリンクラブ コンサート

1部 ナポリの唄、世界名曲小品集メ
ドレー、日本の幻想、荒城の月主題に
よる変奏曲ほか

2部 ゲスト出演、小合奏

3部 パプリカ、北の国から、麦の唄、
道(上を向いて歩こう、この道、銀色
の道、マイウェイ)

とき 9月17日(土)

午後2時開演(午後1時30分開場)

ところ 市民文化センター

※入場整理券を事前に配布していま
す。詳しくはお問い合わせください。

☎十和田マンドリンクラブ事務局・
藤原 ☎ 22-2285

もっと外国を知る

外国の文化・生活習慣、海外旅行
など、外国に興味のある人のための
座学会です。今回はフランス語を話
す国(ベルギー、アフリカ、東南ア
ジアなど)のお話です。

とき 9月24日(土) 午前10時～正午

ところ 南コミュニティセンター

講師 後藤 幸雄

費用 1,000円(資料代)

申込期限 9月20日(火)

☎NPO 十和田国際交流協会

メール tairkoku@yahoo.co.jp

☎ 090-7663-0132 ※SMS(ショート
メッセージサービス)も可能。

読書のアニメーションを楽しみませんか

読書のアニメーションとは、1冊の絵
本を使って読書をゲームのように楽し
みながら読解力・表現力・コミュニケー
ション力を育てる手法です。初心者で
も子どもから大人まで楽しめます。

とき 9月17日(土)

午後1時30分～3時

ところ 市民図書館 多目的研修室

対象 小学生以上

定員 25人

申込期限 9月15日(木)

☎親子読書会「わっこの会」

☎ 090-7324-8742

クレールウインドオーケストラ 第24回定期演奏会

とき 10月2日(日)

午後2時開演(午後1時30分開場)

ところ 市民文化センター

指揮 酒田 建

司会 中島 美華

演奏曲 第六の幸福をもたらす宿、音
楽物語「くるみ割り人形」、ディズニー
特集(ポップスステージ)ほか

入場料 高校生以下500円、一般1,000円

☎クレールウインドオーケストラ・

山下 ☎ 090-7329-4964

メール clairwind@gmail.com

サツマイモの収穫体験

畑でサツマイモを掘り、収穫したサ
ツマイモは持ち帰ることができます。

とき 10月3日(月)～10日(月)

午前9時～午後2時

ところ 農楽郷ここ・カラダ園場
(東十五番町58付近)

対象 市内在住の人

定員 100人程度(先着順)

費用 1株につき500円

持ち物 持ち帰り用の袋

申込期限 9月30日(金)

※体験の日時については申し込み時
にご相談ください。

※畑で収穫作業ができる服装、履物
でお越しください。

☎NPO 農楽郷ここ・カラダ

☎ 23-8100

ほけんのページ

9月の健康カレンダー



●乳幼児健診など

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	とき	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 対象者には個別通知します	6日(火) ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎51-6792
◆1歳6か月児健診 対象者には個別通知します	14日(水)	
◆2歳児発達健診 対象者には個別通知します ★歯科診察で「フッ化物歯面塗布」を実施しています。	15日(木)	
◆3歳児健診 対象者には個別通知します	13日(火)	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	22日(木)14:00~ ※15日(水)までに要予約	
◆ほっとマミーサロン 妊娠を考えている女性 妊婦や生後8カ月までの乳児 をもつお母さんと家族	◆おっぱいケア・親子ふれあい遊び 12日(月) ①13:30~15:00 ②15:15~16:45 ①②いずれも定員4人	市民交流プラザ「トワレ」 問健康増進課 ☎51-6797
◆パパママ教室 妊婦とその家族	◆妊娠期コース 9日(金) 18:30~20:30	保健センター 問健康増進課 ☎51-6797

※1歳6か月児・2歳児・3歳児健診の対象者は、歯みがきを済ませてから受診してください。

※発熱や体調不良、感染症治療中のときは、翌日以降に受診してください。

※第二中央駐車場をご利用の場合は、駐車無料券を配布します。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、日程が変更となる場合があります。

●各種相談

内容	とき	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 悩みのある人とその家族	7日(水)、10月5日(水) 14:00~15:00 ※相談日の2日前までに要予約	保健センター 問健康増進課 ☎51-6791
◆栄養相談 栄養・食生活に関する相談を希望する人	1日(木) 9:30~・10:20~ 11:10~・13:15~ 14:05~・14:55~	
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	14日(水) 14:00~15:00 ※9日(金)までに要予約	市役所本館2階会議室1 問高齢介護課 ☎51-6720
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	28日(水)※要予約 9:00~11:30	上十三保健所 問☎23-4261
◆B型・C型肝炎検査(※) 過去にB型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	6日(火)、27日(火)、 ※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	21日(水) ※要予約 13:00~14:00	
◆エイズに関する相談 感染の心配やエイズに関する相談を希望する人	6日(火)、27日(火)、 ※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 問☎23-8450

(※)市の健診でも検査ができます。詳しくは健康増進課(☎51-6790)へお問い合わせください。

9月は「健康増進普及月間」です

健診・がん検診を受けていますか？

毎年9月は国民一人一人に健康に対する自覚を高めてもらい、健康づくりの取り組みを促すため、「健康増進普及月間」としてあります。まずは、毎年の健診で自分の体のことを知ることから始めましょう。

本年度の市の集団健診は11月30日まで、乳がん検診・子宮頸がん検診は11月20日まで実施しています。

大腸がん検診は、40歳以上の市民は500円で受けられ、2日分の便を提出するだけで検査できます。代理提出もできますので、忙しい人にもおすすめの検診です。

◆パソコン、スマートフォンからも健診の予約ができます。

十和田市 健診 検索



問健康増進課☎51-6790、51-6791

「結核」は過去の病気ではありません

9月24日~30日は「結核予防週間」です。青森県では令和2年に120人が新たに結核に感染し、27人が亡くなっており、本市でも感染者が発生しています。

せきが2週間以上続く場合は、医療機関を受診しましょう。

結核は、抵抗力の弱い赤ちゃんが感染すると重症になりやすく、生命に関わることもありますので、生後5カ月~8カ月の間にBCG接種(生後1歳まで無料)を受けましょう。

問健康増進課☎51-6790

子宮頸がんの予防

ヒトパピローマウイルス感染症予防接種のキャッチアップ接種を実施しています

積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人を対象に、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種を行う「キャッチアップ接種」を実施しています。市内指定医療機関で無料(令和7年3月31日まで)で受けることができます。

対象 平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの女性のうち、3回の接種を完了していない人

※過去に自費で接種した人へ助成制度があります。詳しくはお問い合わせください。

問健康増進課☎51-6790

●献血のお知らせ

問健康増進課☎51-6790

実施予定日	時間	場所
18日(日)	10:00~12:00	イオンスーパーセンター十和田店
	13:30~16:00	
22日(木)	13:00~16:00	十和田市建設業協会



9月の市民無料相談

内容	とき
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	5日(月) 13:00～15:00 ※西コミュニティセンターでも開催
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのもめごとなどの相談	9日(金) 13:00～15:00
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	28日(水) 13:00～16:00 ※21日(水)午前9時から予約受け付け開始
◆司法書士相談(定員4人) 登記、相続、離婚、借金などの相談	15日(木) 13:00～15:00 ※8日(木)午前9時から予約受け付け開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産売買、不動産の賃貸借などの相談	8日(木) 13:00～15:00 ※1日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	14日(水) 10:00～16:00 ※13日(火)午後4時までに要予約
◆法テラス青森(定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談(法律相談) ※資力基準に該当する人	13日(火)、27日(火) 13:00～16:00 ※予約先 ☎ 050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故、クーリングオフなどの消費生活の相談	毎週月～金曜日(休日除く) 8:30～16:30 ※来庁の場合、相談前に要予約 市消費生活センター ☎ 51-6757
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	毎週月～金曜日(休日除く) 9:00～16:00 ※相談先: 県庁 ☎ 017-734-9235

ところ まちづくり支援課 市民相談室
※予約は電話でも受け付けています。

申間まちづくり支援課 ☎ 51-6777

内容	とき
◆出張年金相談 年金の無料相談	22日(木) 10:00～15:00 ※要予約(先着順) (次回は10月27日(木)に実施。実施日1カ月前から予約可) ※予約先 八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

ところ 市役所本館2階会議室2
閩八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742 市民課 ☎ 51-6753

手話を覚えよう(第15回)

今月の手話は「大丈夫」です。

「できる」という意味もあります。



右手の指先を左胸に当ててから、右胸に当てます

9月30日(金)が納期限(口座振替日)です

市税等は納期限内に納めましょう

固定資産税第3期／国民健康保険税第3期
介護保険料第3期／後期高齢者医療保険料第3期

スマートフォン決済アプリで市税の納付ができます

スマートフォンなどで納付書のバーコードを読み込むことで納付ができます。利用方法など詳しくは、市ホームページをご確認ください。

■利用できるアプリ LINE Pay、PayPay、楽天銀行、PayB、au PAY

閩収納課 ☎ 51-6762



市ホームページ

その他の催し

<>…開始時間

1日(木)	▶ようこそ!「切り絵アートの世界」へ(30日まで)～市民文化センター(閩成田 ☎ 080-5559-3101)
2日(金)	▶アトリエのぶ絵画教室 作品展(4日まで) <9:00>～市民文化センター(閩アトリエのぶ絵画教室・東 ☎ 090-8618-5417)
3日(土)	▶PEACE MAKERダンス発表会<18:00>～市民文化センター(閩PEACE MAKER ☎ 66-4345) ▶こころのふれあいサロン・おあしす(10月1日(土)も開催)<10:00>～市民文化センター(閩健康増進課 ☎ 51-6791) ▶紙しばい倶楽部とわだ「紙芝居」<10:30>～市民図書館(閩市民図書館 ☎ 23-7808) ▶お話し会十和田「大人も楽しめるお話し会」<14:30>～市民図書館(閩市民図書館 ☎ 23-7808)
9日(金)	▶第26回 写友 十和田の風写真展(11日まで) <9:00>～市民文化センター(閩写友 十和田の風 ☎ 24-2499) ▶精神障がい者家族会「とわだ家族会」<10:00>～市民交流プラザ「タワーレ」(閩健康増進課 ☎ 51-6791)
10日(土)	▶常設展示市民無料デー～現代美術館(閩現代美術館 ☎ 20-1127) ▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00>～市民交流プラザ「タワーレ」(閩健康増進課 ☎ 51-6791) ▶第33回 十和田市芸能まつり<10:30>～市民文化センター(自由席)(閩十和田市民俗芸能協会・渡 ☎ 090-3754-9351) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」(十和田市秋まつり延期の場合に開催) <10:30>～市民図書館(閩市民図書館 ☎ 23-7808)
14日(水)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30>～市民交流プラザ「タワーレ」(閩健康増進課 ☎ 51-6791) ▶おはなしサークルちゅんちゅん「おはなしかい」<10:30>～市民図書館(閩市民図書館 ☎ 23-7808)
17日(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館(閩市民図書館 ☎ 23-7808)
23日(金)	▶あけやま おうよし 明山 應義油絵展(25日まで) <9:00>～市民文化センター(閩明山 ☎ 23-4719)
24日(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00>～市民交流プラザ「タワーレ」(閩健康増進課 ☎ 51-6791) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」<①10:30・②14:00>～市民図書館(閩市民図書館 ☎ 23-7808)
30日(金)	▶精神障がい者家族会「とわだ家族会」個別相談会<13:00>～市民交流プラザ「タワーレ」(前日までの予約)(閩健康増進課 ☎ 51-6791)



休日当番医

閩健康増進課 ☎ 51-6790

4日(日)	藤井産婦人科医院(東三番町9-59)	☎ 22-5588
11日(日)	藤原内科(三本木字北平115-8)	☎ 24-0770
18日(日)	村木内科胃腸科医院(西三番町20-17)	☎ 22-1010
19日(月)	育成会内科小児科(西三番町1-28)	☎ 21-5558
23日(金)	西十一番クリニック(西十一番町40-38)	☎ 51-3911
25日(日)	阿部クリニック(東三番町9-66)	☎ 25-1122

▶診療時間: 午前9時～午後5時 ※詳しくはお問い合わせください。

◆子育てをもっと楽しく!
「とわだ子育てアプリ」

とわだ子育てアプリ

検索





十和田奥入瀬観光大使
りんごちゃんが
ステージ出演決定！
9月10日(土) 午後3時30分～

9/10(土) 11(日)

午前10時～午後4時
問 (一社) 十和田奥入瀬観光機構
☎24-3006

※大雨・暴風警報の発令や新型コロナウイルスの感染拡大状況などにより、10月1日(土)、2日(日)に延期する場合があります。

—交通規制— 会場図・交通規制図 ～官庁街通り・中央駐車場周辺～

- 9月9日(金)正午～11日(日)午後6時 ■ 9月10日(土)、11日(日)午前9時～午後5時
- 9月10日(土)、11日(日)午前9時～10時 ■ 9月10日(土)午前9時～10時・午後4時～5時、11日(日)午前9時～10時



- ……出入口
- ……山車等展示エリア
秋まつりならではの豪華な山車が官庁街通りに展示されます。
※運行は行いません。
- ……ステージイベントエリア
中央駐車場の特設ステージで十和田囃子の演奏やパレード団体による演舞などが行われます。
- ……露店エリア (販売のみ)
- ……飲食スペース

※交通規制に伴い、市街地循環バスなどが迂回運行となる場合がありますのでご注意ください。

—ご来場の際は、感染症対策へのご協力をお願いします—

- ・会場全体をコーンなどで囲み、出入口を設けます。マスクの着用、出入口での検温・手指消毒にご協力ください。
- ・スマートフォンをお持ちの人は事前に新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)のインストールをお願いします。
※COCONAをインストールしていない場合は、来場する人全員の氏名、住所、連絡先をご記入していただきます。
- ・会場内に飲食スペースを設けます。飲食スペース以外での飲食・食べ歩きなどはご遠慮ください。
- ・発熱や風邪のような症状がある場合は、来場をお控えください。

人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
令和4年7月末 現在	人口	59,183人	-10人	-638人
	男	28,369人	+2人	-340人
	女	30,814人	-12人	-298人
	世帯	28,056世帯	+7世帯	+105世帯

スマートフォンアプリ「カタログポケット」で「広報とわだ」を読みませんか



アプリをインストールすると、QRコードから「広報とわだ」が読めます。



Available in 10 Languages !

